

情勢分析レポート No.29

ベトナムの「第2のドイモイ」

——第12回共産党大会の結果と展望——

石塚 二葉 編

アジア経済研究所
IDE-JETRO

目次

まえがき

序章 第12回ベトナム共産党全国代表大会と

「第2のドイモイ」の可能性	石塚二葉	1
はじめに —ドイモイの30年と		
「第2のドイモイ」待望論		1
第1節 ドイモイ30年の主要な成果		4
第2節 党・政府が直面する課題		10
第3節 本書の構成および各章の概要		13
おわりに		15

第1章 第12回ベトナム共産党大会政治報告と党・国家主要人事

	石塚二葉	21
はじめに		21
第1節 政治報告		22
第2節 党主要人事		30
第3節 政府人事の経緯と結果		38
第4節 第14期国会議員選挙と国会幹部人事		42
第5節 その他の主要国家機関人事		44
おわりに		46

第2章 ベトナムの2016～2020年経済・社会発展の方向性

	坂田正三	53
はじめに		53
第1節 ドイモイ期の経済発展の方向性と政策		55
第2節 経済・社会報告の背景		59
第3節 経済・社会報告の内容		63
第4節 党大会後の動き		68

おわりに 70

第3章 国際経済参入の新たな段階——WTO加盟から

「新世代の自由貿易協定」参加へ——……………藤田麻衣…77

はじめに 77

第1節 WTO加盟後のベトナム経済 78

第2節 国際経済参入の新たな段階 84

第3節 国際経済参入の深化にともなう政策の対応 94

おわりに 101

第4章 ベトナム社会の多様化と格差問題 …………… 荒神衣美…107

はじめに 107

第1節 社会の多様化および格差に対する党の認識 108

第2節 格差の実態 111

第3節 格差問題の焦点と課題 116

おわりに 120

第5章 「協力しながら闘争する」——ベトナムの対中アプローチと

対外方針の変化に関する一考察——……………佐久間るみ子…125

はじめに 125

第1節 2013年以前の越中関係 126

第2節 2014年石油掘削リグ設置事案と
対中アプローチの質的变化 131

第3節 変化の政策的根拠——2013年「新たな情勢下の
祖国防衛戦略」決議の分析—— 141

結びに代えて ——各パートナー国との「協力」と
「闘争」—— 147

〔執筆者紹介〕（執筆順）

いしづかふたば

石塚二葉（序章，第1章）

所 属 アジア経済研究所 新領域研究センター 法・制度研究グループ

主要著作 「ベトナム——党大会を前に経済，外交面で成果——」（共著，アジア経済研究所編『アジア動向年報2016』，アジア経済研究所，2016年），「ドイモイ期ベトナムにおける国会の刷新と政治的機能」（山田紀彦編『独裁体制における議会と正当性——中国，ラオス，ベトナム，カンボジア——』研究双書 No.621，アジア経済研究所 2015年）

さかたしやうぞう

坂田正三（第2章）

所 属 アジア経済研究所 地域研究センター 東南アジア II 研究グループ

主要著作 「中間組織としての農村大衆団体の変化」（秋葉まり子編著『ベトナム農村の組織と経済』弘前大学出版会 2015年），「高度経済成長下のベトナム農業・農村——ベトナム農業・農村発展の「新段階」——」（坂田正三編『高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展』研究双書 No.607，アジア経済研究所 2013年）

ふじたまい

藤田麻衣（第3章）

所 属 アジア経済研究所 地域研究センター 東南アジア II 研究グループ

主要著作 「WTO時代のベトナムの工業化」（寺本実編『転換期のベトナム——第11回党大会，工業国への新たな選択——』情勢分析レポート No.17，アジア経済研究所 2011年），*Exploiting Linkages for Building Technological Capabilities: Vietnam's Motorcycle Component Suppliers under Japanese and Chinese Influence*. Tokyo: Springer, 2013.

こうじんえみ

荒神衣美（第4章）

所 属 アジア経済研究所 地域研究センター 東南アジア II 研究グループ

主要著作 「ベトナム・メコンデルタにおける大規模稲作農家の形成過程」（『アジア経済』第56巻 第3号，2015年9月），「合作社に対する政策的期待と実態——ベトナム南部果物産地の事例から——」（坂田正三編『高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展』研究双書 No.607，アジア経済研究所 2013年）

さくまこ

佐久間るみ子（第5章）

所 属 元在ベトナム日本国大使館専門調査員

主要著作 「ベトナムと中国の共産党関係に関する一考察」（外務省調査月報2014年度／第2号），「地方権力機構の改革——政治システム刷新の試み——」（阿曾村邦明編『ベトナム——国家と民族——』下巻，古今書店 2013年）

複製許可および PDF 版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書の内容を複製することを認めます。その際は、出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください。

〒 261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2
日本貿易振興機構 アジア経済研究所
研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書の PDF ファイルを電子メール添付ファイルにて提供します。下記の PDF 版申込書（コピー不可）を切りとり、必要事項をご記入の上、出版企画編集課 販売担当宛お送りください。

ご連絡頂いた個人情報は、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）において厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。調査研究以外の用途には利用しません。

石塚二葉 編

『ベトナムの「第 2 のドイモイ」

——第 12 回共産党大会の結果と展望——』

情勢分析レポート No. 29 2017 年

住所 〒

氏名：

年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

【表紙写真】

(表上) 民間大企業が社屋を構えるハノイの新興開発地域 (Nguyen Khac Hung 2016 年 12 月撮影)

(表下) 第 12 回ベトナム共産党全国代表大会の会場 (ベトナム・ハノイ) の様子 (2016 年 1 月 21 日)
(EPA= 時事)

(裏) 党大会の開催をアピールするポスター (ホーチミン市) (荒神衣美 2016 年 8 月撮影)

[情勢分析レポート No.29]

ベトナムの「第 2 のドイモイ」——第 12 回共産党大会の結果と展望——

2017 年 3 月 17 日 発行

定価 [本体 1,400 円 + 税]

編 者 石塚 二葉

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2 〒 261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail: syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 康印刷株式会社

表紙デザイン 康印刷株式会社

出版案内

「情勢分析レポート」

(表示価格は本体価格です)

29	ベトナムの「第2のドイモイ」 第12回共産党大会の結果と展望	ベトナムの経済社会発展の契機となったドイモイ開始から30年が経った今、国内では「第2のドイモイ」を待望する声が高まっている。2016年1月に開催された第12回党大会は、その嚆矢となり得るのか。党大会の結果を踏まえて多角的に分析する。
	石塚二葉 編 2017年 153p. 1,400円	
28	ラオス人民革命党第10回大会と「ビジョン2030」	ラオスは順調に経済発展を遂げている一方で、汚職や格差などの経済発展の負の側面が拡大し、国民の党への信頼が低下している。2016年1月の第10回党大会で提示された党の現状認識と今後の長期戦略である「ビジョン2030」を分析し、今後のラオスを展望する。
	山田紀彦 編 2017年 152p. 1,400円	
27	ミャンマー2015年総選挙 アウンサンスーチー新政権はいかに誕生したのか	約半世紀ぶりの自由で公正な選挙が行われたミャンマー。2015年11月の総選挙の分析から、アウンサンスーチー新政権誕生の軌跡を明らかにし、「ポスト軍政」の第2ステージを展望する。
	長田紀之・中西嘉宏・工藤年博 著 2016年 143p. 1,300円	
26	ASEAN 共同体 政治安全保障・経済・社会文化	ASEAN諸国がその構築を進めているASEAN共同体は政治安全保障共同体・経済共同体・社会文化共同体の三つの柱から構成される。ASEAN共同体構築の名の下に、ASEAN諸国はどのような協力を行っているのかについて解説し、課題を指摘する。
	鈴木早苗 編 2016年 187p. 1,800円	
25	内戦終結後のスリランカ政治 ラージャパクサからシリセーナへ	26年間続いたスリランカ内戦を終結させ、経済発展をもたらしたマヒンダ・ラージャパクサは、なぜ失脚しなければならなかったのか。めまぐるしく変化した内戦後のスリランカ政治をコンパクトに解説する。
	荒井悦代著 2016年 131p. 1,300円	
24	習近平時代の中国経済	発足後2年半を経て習近平政権の基盤は安定し、改革・開放を再始動する環境が整ってきた。前政権から継承した短期、中期、長期の諸課題への取り組みを中心に、2022年までの同政権期における中国経済の行方を展望する。
	大西康雄著 2015年 147p. 1,400円	
23	インドの第16次連邦下院選挙 ナレンドラ・モディ・インド人民党政権の成立	インドでは2014年の総選挙で国民会議派の与党連合が大敗し、ナレンドラ・モディが率いるインド人民党連合が政権に就いた。与党大敗の原因を探り、新政権の行方を展望する。
	近藤則夫編 2015年 207p. 2,000円	
22	タイ2011年大洪水 その記録と教訓	タイの2011年洪水は日本にも大きな打撃を与えた。本書はこの自然災害を学際的な観点から概説する。洪水発生の原因や状況、タイの経済や社会への影響などを記録し、タイ政府が進める洪水対策について説明する。
	玉田芳史・星川圭介・船津鶴代編 2013年 207p. 1,900円	
21	2012年ベネズエラの大統領選挙と地方選挙 今後の展望	2012年の選挙結果からは、その直後のチャベス大統領死去や後継政権誕生後の展望を占ううえでの重要な情報が読み取れる。2つの選挙後の目まぐるしい情勢変化についても概説する。
	坂口安紀編 2013年 132p. 1,200円	
20	習近平政権の中国 「調和」の次に来るもの	2012年秋の共産党大会、2013年春の全国人民代表大会を経て習近平政権が本格始動した。習政権は、直面する内外の課題を克服して中国を世界第2の大国に押し上げ得るのか。多面的に分析を試みる。
	大西康雄編 2013年 163p. 1,500円	
19	中東地域秩序の行方 「アラブの春」と中東諸国の対外政策	「アラブの春」は中東の地域バランスにどのような変化をもたらすのだろうか。中東9カ国の対外政策と国内統治の動向を検討することで、「アラブの春」以降の中東地域秩序の変動を考える。
	土屋一樹編 2013年 197p. 1,800円	
18	馬英九再選 2012年台湾総統選挙の結果とその影響	台湾では2012年1月に総統選挙が行われ、国民党の馬英九が再選を果たした。馬の再選はなぜ可能だったのか。台湾と中国の関係を軸に、政党の構造や戦略にも分析を加えながら読み解く。
	小笠原欣幸・佐藤幸人編 2012年 131p. 1,200円	